



平成23年4月28日

各位

会社名 日清オイリオグループ株式会社
代表者名 取締役社長 大込 一男
(コード: 2602、東・大)
問合せ先 財務部長 太田良 猛
(TEL 03-3206-5670)

平成23年3月期の業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成23年4月28日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年2月4日の業績予想修正発表時に開示した平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の連結業績予想及び個別業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想数値の修正

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 311,000	百万円 7,700	百万円 7,000	百万円 3,600	円 銭 20.90
今回修正予想(B)	305,000	6,900	6,300	2,100	12.19
増減額(B-A)	△6,000	△800	△700	△1,500	—
増減率(%)	△1.9	△10.4	△10.0	△41.7	—
(参考) 前期実績 (平成22年3月期)	301,299	10,435	10,302	5,104	29.62

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 177,000	百万円 5,200	百万円 6,000	百万円 4,900	円 銭 28.44
今回修正予想(B)	175,700	4,300	4,600	2,000	11.61
増減額(B-A)	△1,300	△900	△1,400	△2,900	—
増減率(%)	△0.7	△17.3	△23.3	△59.2	—
(参考) 前期実績 (平成22年3月期)	185,071	6,650	7,138	3,591	20.84

2. 修正の理由

(個別業績)

平成23年3月11日に発生しました「東日本大震災」により、当社の横浜磯子事業場(横浜市磯子区)の製品在庫および出荷設備が損傷を受けました。このため、震災後の出荷において納期の遅延や物量の不足等が発生し、売上高、営業利益および経常利益がそれぞれ減少いたしました。さらに、棚卸資産の評価損や設備の修繕費用等12億円を災害損失として特別損失に計上したことにより、当期純利益も減少いたしました。

また、株式市場の低迷により、「その他有価証券」に区分される保有有価証券について、減損処理による投資有価証券評価損を15億円計上する必要が生じ、当期純利益が減少することとなりました。投資有価証券評価損の計上につきましては、「平成23年3月期第4四半期 投資有価証券評価損に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 災害損失の内訳（個別）

棚卸資産廃棄損・評価損	7 億円
修繕・復旧費用	2 億円
その他	3 億円
計	12 億円

なお、横浜磯子事業場（横浜市磯子区）にて損傷した出荷設備（自動倉庫）については点検・整備を進め、暫定復旧をしております。また、東北地方における在庫拠点、震災により機能停止いたしましたが、代替拠点からの出荷による供給をおこなっております。

今後の節電への対応を含め、引き続き全社一丸となって安定供給に努めてまいります。

(連結業績)

主として、個別業績の修正をしたことによります。なお、災害損失の内訳は以下のとおりとなっております。

※ 災害損失の内訳（連結）

棚卸資産廃棄損・評価損	7 億円
修繕・復旧費用	3 億円
その他	3 億円
計	13 億円

なお、上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したもので、実際の業績は今後様々な要因によって変動する可能性があります。

以 上